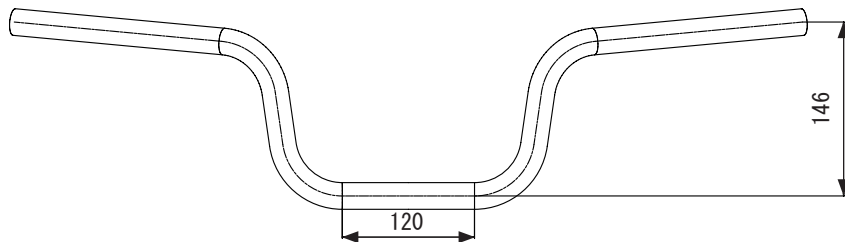
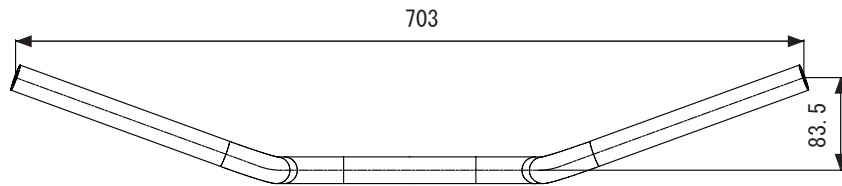


# アルミステアリングハンドルパイプ 取扱説明書

製品番号	06-01-2515 ( マットシルバー )
	06-01-2516 ( マットブラック )
	06-01-2517 ( マットブルー )
	06-01-2518 ( マットゴールド )

適応車種 | カワサキ Z125 PRO



※ハンドルパイプ径 22.2mm (内径 14mm)  
 ※ハンドルバーエンドは汎用品、内径 14mm が使用可能なタイプをご使用下さい。

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。  
 使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。  
 万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。  
 このステアリングハンドルは、ノーマルハンドル高さより若干低く違和感の無い形状としており、軽量アルミ合金を使用し、カラーアルマイト処理をしております。  
 又、各ハウジング位置決め穴加工済みですので、ボルトオンで取り付け出来る Z125 PRO 専用のステアリングハンドルバーです。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご購入前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
- ◎製品を加工等された場合や取り付けられた場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎当製品は、上記適応車種の車両専用です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。
- ◎アルマイト製品は経年変化により、色褪せ等発生する場合があります。予めご了承下さい。
- ◎純正ノーマルのバーエンドは取り付け出来ません。ご了承下さい。
- ◎弊社製イニシャルジャスターキット：06-06-07 との同時装着は出来ません。予めご了承下さい。(ハンドルパイプの位置調整が干渉により限られてしまいます。)
- ◎バーエンドは弊社製汎用のラバー外径φ13の物が対応します。詳しくは弊社パーツカタログ又は WEB ページをご確認下さい。  
 ホームページ：www.takegawa.co.jp

**注意** この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

- 一般公道では、法定速度を守り違法運転を心掛けて下さい。(法定速度を超える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- 作業を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ハンドルバー両端部には、エッジ及びカエリ等がある場合があります。作業は充分注意して行って下さい。(ケガの原因となります。)
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。(部品の脱落の原因となります。)

**警告** この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- 転倒などをした場合、必ず各部を点検しクラック等の異常がある場合はそのまま使用せず、部品交換を行ってください。
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。  
 (そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。  
 ◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後 1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。  
 但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。  
 ◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

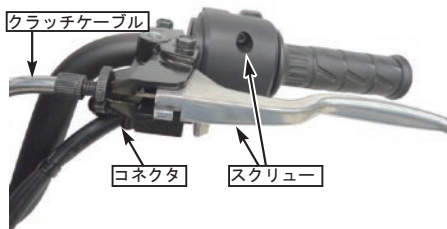
株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16  
 TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL http://www.takegawa.co.jp  
 お問い合わせ専用ダイヤル：0721-25-8857

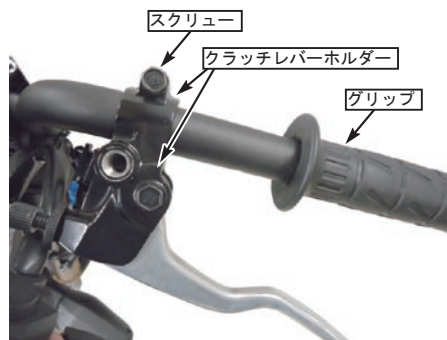
○バックミラーを外し、ハンドルから左右のクランプを外します。



○クラッチレバーからクラッチケーブル、クラッチレバーホルダーからコネクタを取り外し、スイッチハウジングの2本のスクリューを外し、ハンドルからL. スイッチハウジングを取り外します。



○ハンドルからグリップを外し、クラッチレバーホルダーを取り外します。



○ブレーキレバーホルダーの2本のスクリューを外し、ブレーキレバーホルダーを取り外します。



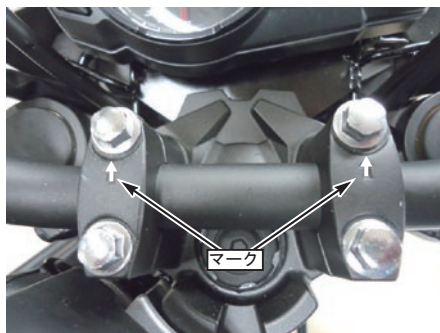
○スロットルハウジングの2本のスクリューを外し、スロットルハウジングのカバーを外しスロットルケーブルの接続を外し、スロットルパイプをハンドルから取り外します。



○ハンドルホルダーのクランプボルト4本を外し、トップブリッジからハンドルを取り外します。



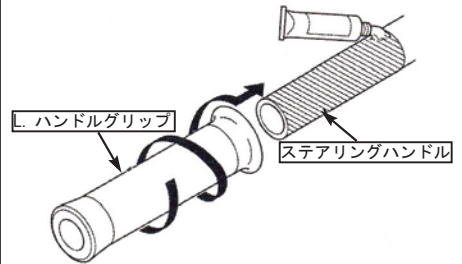
○キットのステアリングハンドルをトップブリッジに取り外しと逆手順で取付けます。  
※ハンドルアッパーホルダーの「マーク」を前方にセットし取付けます。



○ステアリングハンドルL. 側にクラッチレバーホルダーを取り付け、スクリューを仮締めします。

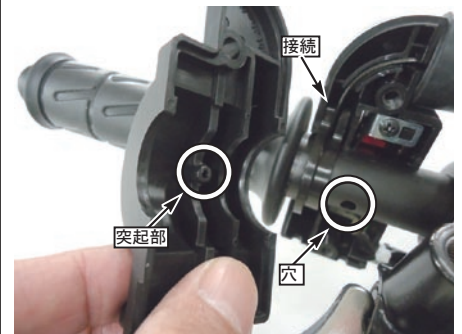


○取り付けしたステアリングハンドルL. グリップ部接着面にセメダイン# 540 同等品を薄く塗布し、使用するグリップを回しながら取り付けます。



○スロットルパイプ、スロットルハウジングをステアリングハンドルに取り付け、スロットルケーブルをスロットルパイプ接続し、スロットルハウジングのカバーの突起部をステアリングハンドルの穴に合わせ、スロットルハウジングのカバーを取り付け2本のスクリューを締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。  
スクリュー  
トルク：3.5N・m (0.36kgf・m)

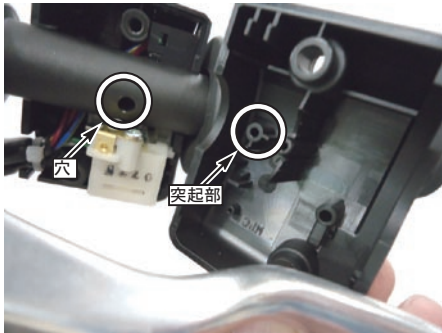


○ブレーキレバーホルダーを取り外しと逆手順で取り付けます。  
※ホルダーのUPマークを上側にセットし取り付け、仮締めします。

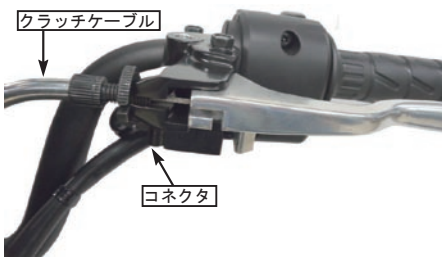


○L. スイッチハウジングの突起部をステアリングハンドルの穴に合わせて取り付け、2本のスクリューを締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。  
スクリュー  
トルク：3.5N・m (0.36kgf・m)

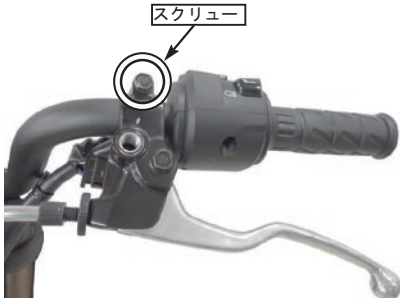


○クラッチレバーにクラッチケーブルを接続し、クラッチレバーホルダーにコネクタを接続します。



○クラッチレバー位置を調整しクラッチレバーホルダーのスクリューを規定トルクまで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。  
ボルト  
トルク：7.8N・m (0.8kgf・m)



○ブレーキレバー位置を調整しブレーキレバーホルダー部上側のスクリューを規定トルクまで締め付けた後、下側のスクリューを規定トルクまで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。  
スクリュー  
トルク：8.8N・m (0.9kgf・m)



○ステアリングハンドルの位置を調整しハンドルホルダーのクランプボルト前方のボルトを規定トルクまで締め付けた後、後側のボルトを規定トルクまで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。  
ボルト  
トルク：25N・m (2.5kgf・m)



○各ケーブル、ワイヤーハーネスの取り回しを調整し、ハンドルを左右一杯まで振り、各ワイヤー等の取り回しに問題がないか確認します。

○別途、ハンドルバーエンドを取り付けます。  
※ノーマルバーエンドは使用出来ません。  
アルミ製ハンドルパイプ対応バーエンドをご使用下さい。